

静岡市社協 広報モニターにご協力ください!

静岡市社協が行う広報活動に市民の皆さまの声をとり入れ、より良い事業にしていけるため、広報活動に関するご意見をいただく広報モニターを募集しています。

応募資格／静岡市内在住で、中学生以上の方
(平成28年4月1日現在)

実施期間／平成28年5月1日～平成29年4月30日

活動内容／広報紙「みんなの社協」の内容やデザインについてのアンケートを実施します(年6回を予定)

募集人数／20名(多数抽選)

応募方法／窓口かHP上の応募用紙に記入の上、郵送またはFAXにてお申込みください

申込期間／4月4日(月)～4月22日(金)

問合せ／総務課 TEL.054-254-5213

FAX.054-252-2420

「みんなの社協しずおか」点字版・CD版を作っています!

静岡市社協では、本紙「みんなの社協しずおか」の点字版・デジCD版を作成し、視覚障がいのある方に無料貸出を行っています。ぜひご活用ください。

対象／障害者手帳をお持ちの方

申込期間／4月4日(月)～

その他／現在、カセットテープ版をご利用の方は、CD版への移行にご協力ください(CD版は貸出となります)

申込み／総務課 TEL.054-254-5213



平成28年度 赤い羽根共同募金助成申請説明会

社会福祉活動の事業費や機器・施設整備費の助成を希望する団体に、赤い羽根共同募金の概要や申請方法についての説明を行います。

とき／①4月14日(木)13:30～ ②4月15日(金)13:30～

ところ／①中央福祉センター(葵区城内町1-1)

②はーとぴあ清水(清水区宮代町1-1)

対象／市内で社会福祉を目的に事業を行っている民間の非営利活動団体(NPO法人、社会福祉法人、ボランティア団体など)

申込み／不要(当日、直接会場にお越しください)

問合せ／①静岡市共同募金委員会 TEL.054-255-7127

②清水区共同募金委員会 TEL.054-371-0292

広告を掲載しませんか?

静岡市社協では、本紙に広告を掲載して下さる方を募集しています。興味のある方は、ぜひお申し込みください。

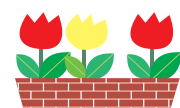
申込期間／平成28年4月4日(月)～

【資料請求・申込み・問合せ】
総務課

TEL.054-254-5213

FAX.054-252-2420

● 匿名1団体
● 大野達生様
● 特定非営利活動法人
リョービ社会貢献基金様
● 清水ライオンズクラブ
会長 杉山幹彦様
● 静岡県中小企業家同友会
県障がい者問題委員会様
● 静岡ふれあい広場実行委員会様
● 福祉のまつり実行委員会様
● 匿名1団体



● 匿名1団体
● 清水良治様
● 鈴木武夫様
● 望月威男様
● 影山満様
● 和代様
● 坂野明彦様
● 川嶋晃様
● 匿名1名

● 匿名1団体
● 清水良治様
● 鈴木武夫様
● 望月威男様
● 影山満様
● 和代様
● 坂野明彦様
● 川嶋晃様
● 匿名1名

心あたたまるご寄付
ありがとうございます



平成27年
12月1日～
平成28年
1月31日

静岡市社会福祉協議会
広報紙

みんなの 社協 しずおか

広げよう福祉の輪
つなげよう地域の輪

編集・発行 ● 静岡市社会福祉協議会
発行部数 ● 263,000部



☆静岡市社会福祉協議会ホームページアドレス <http://www.shizuoka-shakyo.or.jp> Eメール info@shizuoka-shakyo.or.jp



みんなの力で
地域を盛り上げよう!

今号の表紙

「市民交流まつりを開催!」

●今年度もはーとぴあ清水と静岡市中央福祉センターで市民交流まつりを開催しました。どちらの会場も、参加者・ボランティア・実行委員会が一体となり、年齢や性別、障がいの有無を問わない様々な人たちの笑顔があふれていました。写真は清水会場に出演した「障害者ダンスクラブ(フラミンゴ)」のパフォーマンスです。

清水区 はーとぴあ清水で「市民交流まつり」を開催!

平成27年度共同募金実績報告

もしものときの連携づくり

災害ボランティア本部運営合同訓練を開催

葵区 東日本大震災から5年 地域の防災について考える

駿河区 一人ひとりの違いを認め合える社会に

《広げよう福祉の輪》ボール遊びで子どもに刺激を

特定非営利活動法人「カンテラ」

P2
P3
P4
P5
P6
P7

静岡市社会福祉協議会事務局 葵区城内町1-1(静岡市中央福祉センター内) TEL.054-254-5213 FAX.054-252-2420

★「みんなの社協しずおか」の録音デジCD・点訳版を配付しています。詳しくは静岡市社協総務課(TEL.054-254-5213)までお問い合わせください。

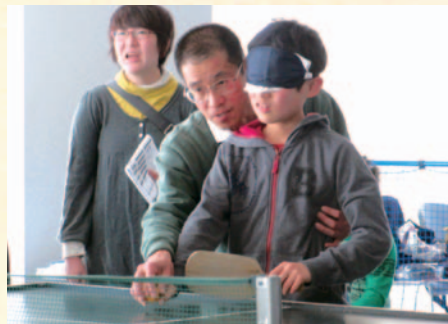
はーとぴあ清水で 「市民交流まつり」を開催！

SHIMIZU 清水区



2月7日(日) はーとぴあ清水にて「市民交流まつり」が行われました。今年のキャッチコピーは「人とつながる 地域とつながる」。当日は、ボランティア団体や福祉団体、NPO、学校、企業など71団体がはーとぴあ清水に集い、パネル掲示や各種体験、自主製品販売、ステージ発表などで、日頃の活動を披露しました。

各企画を通して、来場者や参加団体、ボランティアが交流し、たくさんの笑顔とつながりを作ることができました。



障がい者スポーツを子どもに伝授！



パネルを使って来場者に活動をPR！

人がつながる 思いがつながる！

例年、多くのボランティアが参加しているこのまつり。今年も高校生を中心に126名のボランティアが、参加団体のサポートやステージ、スタンプラリーの運営などで協力してくれました。初めてボランティアに参加した人もいましたが、一生懸命にまつりを盛り上げてくれました。様々な人との出会いやふれあいを通して、福祉やボランティアのことを心と体で感じとってくれたことと思います。

「ともの家」でのボランティア

●新村悠斗さん（清水東高校1年）
お客さんとのコミュニケーションが難しかったです。でも、スタッフの皆さんが明るく接してくれたおかげで、楽しく活動できました。施設の仲間とも仲良くなれてよかったです。

●スタッフ 滝戸さん
新村君には販売の手伝いをしてもらいました。最初は戸惑っていたようですが、良い経験になったと思います。施設のこととも知ってもらえてよかったです。



「難聴っ子と家族の会 ダンボの会」でのボランティア

●太田咲希さん（清水東高校1年）
高齢の方や耳が不自由な方と関わることは新鮮で楽しかったです。難聴のことや補聴器のことも知ることができました。

●スタッフ 望月さん
ハキハキ活動してくれて、とても助かりました。難聴者にも普通に接してくれていたのが、福祉に興味を持ってもらえるとよいです。

清水区の内容についてのお問い合わせは

清水区地域福祉推進センター 清水区宮代町1-1（はーとぴあ清水内）
TEL.054-371-0292 / FAX.054-367-2460



平成27年度

共同募金

実績報告

静岡市共同募金委員会
平成28年2月22日現在

たくさんのご協力、ありがとうございました

赤い羽根共同募金は、平成28年度に実施する県・市内社会福祉施設・団体の事業や施設整備、市社協の地域福祉活動のために使わせていただきます。

また、歳末たすけあい募金は、平成27年度に実施した低所得世帯への援護金贈呈事業をはじめ、年末年始の各種地域福祉事業に活用させていただきました。

赤い羽根共同募金

実績金額 48,457,969円

目標額 54,000,000円（達成率89.7%）

区分	金額（円）
戸別募金	31,011,490
法人募金	7,452,749
篤志募金	3,170,720
学校募金	1,929,261
職域募金	1,496,708
団体募金	948,780
街頭募金	1,429,493
その他の募金	1,018,768
合計	48,457,969

歳末たすけあい募金

実績金額 23,949,815円

目標額 25,500,000円（達成率93.9%）

区分	金額（円）
戸別募金	20,490,659
法人・篤志募金	366,480
学校募金	380,886
職域・団体募金	2,656,790
その他の募金	55,000
合計	23,949,815

身近な地域の福祉活動に役立っています！

使いみちの一部をご紹介します

子育て中の転勤族のつながりづくりに

よしよし(子育て支援・葵区)

孤立しがちな「転勤族」や「転入者」のつながりをつくるため、月に2回、赤い羽根共同募金を活用して「てんてんカフェ」を開催しています。参加者同士、生活情報や子育ての悩み・不安などをおしゃべりすることで、友達づくりの場になっています。



障がいのある方の就労支援に

ゆくり亭(精神障がい者の働く場・清水区)

主に精神障がいをもつ方の就労支援を目的とする、パンとしゅうまいのお店です。今回、赤い羽根共同募金で古くなっホームベーカリーを買い替えることができました。5人のメンバーがアットホームな雰囲気の中、こだわりの味を作っています。



生活支援ボランティアの育成・支援に

静岡市社会福祉協議会 駿河区地域福祉推進センター

「生活応援ボランティアするが」は、一人暮らしの方や障がいのある方などを対象に、話し相手や掃除、片付けなど、生活上のちょっとした困りごとを支援するボランティアです。赤い羽根共同募金で、学習会や情報提供などの活動支援を行っています。



生活困窮者に食と安心を届けるために

POPOLO(生活困窮者支援・葵区)

生活に困っている方に一時的な食事や宿泊場所の提供などの支援を行っています。これまでPOPOLOの支援を受けた方に、歳末たすけあい募金を活用して、お正月に食べるおせち料理の食材などを届けました。



赤い羽根共同募金の助成申請説明会を開催します。（詳しくは8ページをご覧ください）

「みんなの社協しずおか」は、赤い羽根共同募金の配分により発行しています。

もしものときの連携づくり

災害ボランティア本部 運営合同訓練を開催

1月9日(土)、はーとびあ清水にて市内の災害ボランティアグループ4団体と静岡青年会議所、静岡市、本会から63名が参加し、災害ボランティア本部運営合同訓練を行いました。この訓練は、本会が関係団体と協働し、災害発生時に市内に3ヵ所設置される「地区災害ボランティアセンター」と情報収集などのバックアップを行う「災害ボランティア情報渉外センター」との連携を確認するために実施しています。

訓練では、「地区災害ボランティアセンター」と「災害ボランティア情報渉外センター」に分かれて、被害状況収集や、センター運営に必要な人材、資機材、活動費の要請などの情報伝達を行い、災害発生時のセンター立ち上げ手順を確認しました。

当日見学された企業・団体の方からは、「地図やシートを使った情報集約の訓練が勉強になりました。今後皆さまとどのように関わっていけるか検討していきます。」との声をいただきました。本会としては、企業・団体の皆さまと連携した体制が作れるようこの取り組みを継続していきます。皆さまのご参加をお待ちしております。



地区災害ボランティアセンターからの情報をまとめます



地図上に被害状況を書き込み

参加者の声

一般社団法人 静岡青年会議所
望月博基さん

●災害が起きた場合、具体的にどのような流れで進んでいくのが理解できました。他団体と上手く連携していくには、普段から顔が見える関係づくりが必要だと感じました。実際に訓練をやってみて、多くの課題も見つかったので今後改善につなげられればと思います。

活用してみませんか？

福祉情報資料室は “身近な福祉の図書室”です！

福祉情報資料室では、社会福祉や関連する分野の図書、雑誌、ビデオ・DVDなどを通して、皆さまに情報提供をしています。



こんな時、
お役に
立ちます!!

- ◆デイサービスや地域で高齢者のレクリエーションや体操をやりたい。
- ◆手話について詳しく勉強したい。
- ◆夏休みの課題で福祉をテーマにして調べてみたい。
- ◆認知症の方への接し方を知りたい。 など

さまざまな福祉に関する問い合わせや地域での課題解決のヒントになる図書を紹介いたします！

利用
案内

◆静岡市中央福祉センター2階
開館時間／9:00～16:30 休館日／第4日曜日
問合せ／054-273-8133

◆はーとびあ清水4階
開館時間／9:00～16:00 休館日／日曜日、祝日
問合せ／054-371-0292

東日本大震災から5年 地域の防災について考える

～地域で暮らす災害時要援護者に必要な支援とは～

地震や火山噴火、風水害などが年々増加しており、その規模も拡大傾向にある中で災害時要援護者(障がいのある方、高齢者、外国人、妊婦など)に対する避難支援体制確立の必要性が高まっています。

今回は、災害時要援護者支援の取り組みについて考える「支え合いの仕組みづくり実践講座」と、静岡市障害者協会の地域防災の支援事業をご紹介します。



災害時要援護者の支援を 講座から学び、地域で実践！

葵区地域福祉推進センターでは、昨年11月～12月に、特定非営利活動法人 静岡市障害者協会と共催で「支え合いの仕組みづくり実践講座」を実施しました。地区社協の役員や民生委員の方々にご参加いただき、災害時要援護者の中でも、特に障がいのある方に焦点をあて、発災時または平常時に必要な支援について理解を深めていきました。本会としても、今回の講座を通じて、災害時要援護者の取り組みが地域で展開されていくように支援していきたいと考えています。



特定非営利活動法人
静岡市障害者協会
会長 牧野善治さん

住民自らが考えるきっかけづくりに

私たちの地域には、高齢者、障がいのある方、外国人など様々な人が住んでいます。災害時、自分たちだけでなくそのような要援護者をどう助けるのか、住民自らが考えるきっかけづくりになればと思いこの講座を企画しました。

地域の防災訓練に障がい者とその支援者を派遣しました

東日本大震災における障がい者の死亡率は一般の方の2倍以上でした。静岡市障害者協会では、障がいのある人が地域防災訓練に参加しやすくなるような「要援護者支援チーム派遣事業」を始めました。避難所の立ち上げや運営のことを、一緒に考えましょう。

主催 特定非営利活動法人
静岡市障害者協会

清沢地区

昼居渡町内会

障害者協会の派遣チームとして、清沢地区の昼居渡町内会の防災訓練に参加しました。この訓練では、町内会としては初めての車いすを利用した避難を体験しました。昼居渡町内会の高齢化率は44.7%と高く、車いすでの避難が必要な高齢者もおられます。

車いすの整備や正しい操作を学んでもらい、要援護者避難について引き続き取り組んでほしいと思います。



清水障害者
サポートセンター そら
山本忠広さん

安東地区

大岩町町内会

今回初めて、障がいのある方も交えた防災訓練を実施し、避難所(公園)の入口の段差や通路幅などハード面の改善点に気づかされました。次年度、高齢者と障がいのある方のことは並行して考えていかなければならないと感じ、町内の防災担当だけでなく、民生委員も一緒になって今後の取り組みを検討していきたいと思っています。



大岩町町内会長
岩崎治夫さん

一人ひとりの違いを 認め合える社会に

SURUGA 駿河区

「ともに生きる力」をはぐくむ福祉教育

静岡市社協では、地域の様々な立場の方にご協力いただき、福祉教育の「ゲストティーチャー」として学校などでお話をしています。

ゲストティーチャーとして活動する長橋義人さんは、地域での一人暮らしの様子や、仕事についてお話しして下さいます。長橋さんの伝えたい思いをご紹介します。



中田小学校で授業を行う長橋さん

「障がい者を特別扱いしないで」

「障がいがあっても自分のことは自分で決めたいし、決めたら責任もある。地域の一員として、みんなと同じように生活したい。」と長橋さんは話します。「できることもできないこともあるけれど、それはみんな同じ。みんな、ときに周りを助け、ときに周りに助けられながら生きているよね。」

「友達や周りの人にやさしくできる社会を」

「相手について、自分と『同じところ』と『違うところ』がわかればお互いの間にあった垣根はなくなるよね。」と長橋さん。自身の経験から、お互いの違いを認め合い、障がいがあってもなくても友達や周りの人にやさしくできることが大切だと伝えています。



長橋義人さん
プロフィール

駿河区在住
静岡障害者自立生活センター(特定非営利活動法人・ひまわり事業団)※勤務
脳性まひ 地域で自立した生活を送る

※静岡障害者自立生活センターとは…
障がいのある方が、地域で自分らしく暮らすために、その方に必要なプログラムやピアカウンセリングを行っています。また、地域で暮らすために必要な様々なサービスや制度を社会に訴えていく運動・活動もしています。

駿河区の 地域活動 レポート

「楽しさ」がやる気の原動力!! 静友の輪 ピーする

ピーするメンバーと参加者は、障がいの有無に関係なく「同世代の友達・仲間」として、カレー作りやクリスマス会など様々なイベントと一緒に楽しんでいます。参加者の「楽しかった!」「また来るね」の言葉と笑顔に、メンバーは何よりも喜びとやりがいを感じ、「もっとみんなが楽しめるために」と次の企画の話し合いにもますます熱が入ります。

様々な工夫やしかけを考える企画の楽しさ、実際に運営する難しさ、参加者と一緒に過ごす喜び。ピーするメンバーは多くの経験を通して、お互いに助け合う社会の一員として少しずつ成長しています。

◆静友の輪「ピーする」は、静岡市内の大学・短大・専門学校等の学生によるボランティア団体です。現在、メンバー 11 名が特別支援学校・学級の中高生を参加者として一緒に休日を過ごすイベントの企画・運営を行っています。



クリスマス会プレゼント交換の様子

★「ピーする」の由来=ピース(平和)+インクルージョン(だれも排除することなく包み込む)

広げよう 福祉の輪

ボール遊びで子どもに刺激を

特定非営利活動法人 カンテラ



ボールスピンに挑戦!



施設にボールのプレゼント

皆さまは、「フリースタイル フットボール」、「フリースタイル バスケットボール」を知っていますか。これは、通常のサッカーやバスケットボールとは異なり、リフティングやドリブルを「魅せる」ことに特化したパフォーマンスです。このフリースタイルの推進をしている団体が特定非営利活動法人カンテラです。平成 17 年から特定非営利活動法人として活動を始めたこの団体は、静岡市内だけに留まらず、県外でもその活動を行っています。

平成 23 年には、東日本大震災の被災地で暮らす子どもたちが、屋外で運動することができないという現状から、福島県での児童支援として、日本トップクラスのパフォーマンスや指や箸の上でボールを回す「スピン」の体験を行いました。福島県以外にも、市内の児童館や児童クラブ、こども園などで年間 100 公演以上をこなし、ボール遊びを通じた児童の健全育成という大切な役割を担っています。

代表の大石さんは、「リフティングやボールスピンは通常のサッカーやバスケとは違い、一人でもできて、できたときの達成感が大きいです。少子化や子どもの運動不足が問題になっている今、私たちにしかできないことをやり、子どもたちに刺激を与えたいです。また、子どもたちにはボールが好きになってもらいたいと考えています。それが結果として、子どもたちが運動するきっかけになったら、なお良いですね。」と語ります。



代表 大石優貴さん

お問い合わせは・・・特定非営利活動法人 カンテラ 〒422-8033 静岡市駿河区登呂 4-17-13 ラ・カーサ 105 TEL.090-8103-9117

私たちは静岡市の地域福祉活動を応援しています。

空家対策のかけこみ寺

初回相談無料 その悩みに応えます

静岡新聞社のマイベストプロ静岡に登録されました

- 新しい有効活用案あり!
- 空室で困っている古いアパート
- 低地・古アパート買います
- 長く空いている古いテナント

空家をはじめ中古住宅、土地も買取り受付します。 ※条件によって買取りできない場合があります

269-5525 (株) あいしん不動産

空家問題解消推進委員会・家族信託推進委員会 空家かけこみ寺 検索

静岡新聞社のマイベストプロ静岡に登録されました

空室で困っている古いアパート

長く空いている古いテナント

お母さん!

勇気を出して相談ください

この子は困った子だね...と思いませんか?
困っているのは、実は子どもも一緒です。
子育ての悩み、子どもの未来、
私たちと一緒に歩んでいきましょう!

見学 体験 ご相談 随時受付中!!

放課後等デイサービス お気軽に相談ください

よつば 054-297-4683

静岡市駿河区大谷本町26番3号サンシャインビル1F 【受付時間】平日9:30~18:30/土曜10:00~16:30/日祝休み

セキスイ製 ポータブルトイレ

無償交換

のお知らせ

お問い合わせ 積水化学工業株式会社
ポータブルトイレ回収窓口

【受付時間】9:00~19:00 ※土、日、祝日、年末年始を除く

0120-011-578(無料)

所在地 〒105-8450 東京都港区虎ノ門2-3-17

対象製品確認方法

SEKISUI

ひじ掛けと背もたれにすき間があります
すき間が約10cmあり

横から見た図

ひじ掛け 背もたれ

【住所、氏名、電話番号】を
書いて送付してください。

※お客様からご提供いただきました住所、氏名、電話番号などの個人情報は本会の対応
以外には使用いたしません

FAX 0120-231-756(無料)
E-mail products_j@sekisui.com

広告掲載をされた皆さまへ

今年度は広告掲載にご協力いただき、誠にありがとうございました。
いただいた広告掲載料は本会が実施する地域福祉活動の事業費として活用いたしました。
今後とも、本会地域福祉推進事業並びに広報啓発事業についてご理解ご協力の程、よろしくお願いいたします。